

令和7年度(第52回) 北海道地区 トラックドライバー・コンテスト学科競技 問題用紙

(競技時間:60分間)

会場：札幌市手稲区曙5条4丁目「札幌運転免許試験場」

注意事項	携帯電話等の電源を「オフ」にする！！
<p>① 解答はすべて別紙の<u>解答用紙</u>（マークシート方式）に記入すること。</p> <p>② 解答用紙（マークシート方式）は、鉛筆を使用して必要な箇所にマークすること。 なお、誤ってマークした場合は、跡の残らないように消しゴムで消すこと。</p> <p>③ 開始前に必ず解答用紙の<u>該当部門を○で囲み、番号、氏名を記載すること。</u> この問題用紙は、競技開始の合図があるまで開かないこと。</p> <p>④ 問題用紙を一通り見て、印刷の不鮮明なところがあれば挙手をして係員に申し出ること。<u>（係員は問題の内容にふれるような質問には一切返答いたしません。）</u></p> <p>⑤ 問題用紙に、メモ等を書き込んでも差し支えない。問題用紙は選手がそのまま持ち帰ること。</p> <p>⑥ <u>試験開始40分経過後</u>より退出してよいが、解答用紙は机上に伏せて、他の選手の妨げにならないよう静かに退出すること。一度退出したら再入室は認めない。</p> <p>⑦ 競技時間については、<u>競技終了10分前と5分前に終了を予告</u>する。</p> <p>⑧ 落とした筆記記具の拾得等、競技時間中に何らかの問題が生じた場合は、挙手をして係員に申し出ること。</p> <p>⑨ 競技問題には、<u>4肢択一問題</u>があることに注意すること。</p>	

I 法規 (40 問)

【4 肢択一式問題】

問 1. 速度に関する次のア～エの記述のうち、誤っているものはいくつあるか。解答用紙の該当する欄にマークを付けなさい。

- ア 道路標識等により速度が指定されていない自動車専用道路における大型貨物自動車の最高速度は、60 キロメートル毎時である。
- イ 道路標識等により速度が指定されていない一般道路における自動車の最高速度は、自動車の種別にかかわらず 60 キロメートル毎時である。
- ウ 道路標識等により速度が指定されていない高速自動車国道における最大積載量 4,000 キログラムの貨物自動車の最高速度は 80 キロメートル毎時である。
- エ 高速自動車国道において、本線車線が道路の構造上往復の方向別に分離されていない区間で道路標識等により速度が指定されていない場合の最高速度は、自動車の種別にかかわらず 80 キロメートル毎時である。

- 1 一つ
- 2 二つ
- 3 三つ
- 4 四つ

問 2. 交差点の右左折に関する次のア～エの記述のうち、誤っているものはいくつあるか。解答用紙の該当する欄にマークを付けなさい。

- ア 自動車は、右折するときは、あらかじめその前からできる限り道路の中央に寄り、かつ、交差点の中心の直近の内側（道路標識等により通行すべき部分が指定されているときは、その指定された部分）を徐行しなければならない。
- イ 自動車は、一方通行路から右折するときは、あらかじめその前からできる限り道路の右側端に寄り、かつ、交差点の中心の内側（道路標識等により通行すべき部分が指定されているときは、その指定された部分）を徐行しなければならない。
- ウ 左折するときは内輪差が生じるため、できる限り道路の左側端との間隔を空けて徐行しなければならない。
- エ 「左折可」の標示板のある交差点では、対面する信号機の信号が赤色や黄色の場合でも左折することができる。

- 1 一つ
- 2 二つ
- 3 三つ
- 4 四つ

問3. 追い越しに関する次のア～エの記述のうち、正しいものはいくつあるか。解答用紙の該当する欄にマークを付けなさい。

- ア 追越しとは、車両が他の車両等に追い付いた場合において、その進路を変えてその追い付いた車両等の側方を通過し、かつ、当該車両等の前方に出ることをいう。
- イ 前車はその前を進行している自転車を追い越そうとしているときに、その前車を追い越そうとすると、二重追越しで違反となる。
- ウ 道路の左側部分の幅員が 6 メートル以上の道路では、道路の右側部分にはみ出して追越しをすることはできない。
- エ 横断歩道とその手前 30 メートル以内の場所は、追越しが禁止されている。

- 1 一つ
- 2 二つ
- 3 三つ
- 4 四つ



問4. 積載に関するア～エの記述のうち、正しいものはいくつあるか。解答用紙の該当する欄にマークを付けなさい。

- ア 貨物自動車に積載する貨物は、自動車の車体の前後から自動車の長さの 10 分の 1 の長さを超えてはみ出さないこと。
- イ 貨物自動車に積載する貨物の幅は、自動車の幅の 1.2 倍までである。
- ウ 貨物自動車に積載する貨物の高さは、3.8 メートルからその自動車の積載をする場所の高さを減じたもの。
- エ 貨物自動車に積載する貨物は、自動車の車体の左右から自動車の幅の 10 分の 1 の幅を超えてはみ出さないこと。


- 1 一つ
- 2 二つ
- 3 三つ
- 4 四つ

【○×正誤式問題】

次の問 5 から問 40 までの設問について、正しいと思うものについては解答用紙の○の欄に、誤っていると思うものについては解答用紙の×の欄に、マークをつけなさい。

- 問 5. 車両総重量が 2,000 キログラム以下の車両を、その車両の車両総重量の 3 倍以上の車両総重量の自動車でけん引する場合の最高速度は、50 キロメートル毎時である。
- 問 6. 交差点又はその附近以外の場所において、緊急自動車が接近してきたときは、道路の左側に寄って一時停止し、進路を譲らなければならない。
- 問 7. 道路交通法でいう「車両」とは、自動車、トロリーバス、原動機付自転車をいい、軽車両は含まれない。
- 問 8. 対面の信号が赤色の灯火であっても同時に青色矢印信号が右へ出たときは、自動車や一般原動機付自転車、特定小型原動機付自転車や軽車両は矢印の方向へ進むことができる。
- 問 9. 自動車専用道路では、駐車は禁止されているが、停車は禁止されていない。
- 問 10. 夜間に、故障その他の理由により高速自動車国道の本線車道等において運転することができなくなったときは、内閣府令で定める基準に適合する夜間用停止表示器材を後方から進行してくる自動車の運転者が見やすい位置に置かなければならない。
- 問 11.  この標識のある道路では、最大積載量 3 トン以上の貨物自動車と大型特殊自動車は通行することができない。

- 問 12. 貨物自動車に荷物を積んだときは、荷物の見張りのためや、積みおろしのため、必要な最小限度の人を荷台に乗せて運転することができる。
- 問 13. 準中型免許では、車両総重量が 3.5 トン以上 7.5 トン未満、最大積載量が 2 トン以上 4.5 トン未満、乗車定員が 10 人以下の貨物自動車や乗用自動車を運転することができる。
- 問 14. 路側帯のある道路で、駐車や停車できるところであっても、歩行者のため 0.5 メートル以上の余地をあけなければならない。

問 1 5. バスの停留所の標示板（標示柱）から 10 メートル以内は、バスの発着の妨げとなるため、運行時間に限り駐停車禁止である。

問 1 6.  この標識は、この先に上り坂や下り坂があることを示している。


問 1 7. 優先道路を通行している場合であれば、交差点やその手前 30 メートル以内の場所であっても自動車や一般原動機付自転車を追い越してもよい。

問 1 8. 高速自動車国道の登坂車線において、時速 40 キロメートルで走行するのは、最低速度の違反である。


問 1 9. 第一種運転免許は、大型免許、普通免許、大型二輪免許、普通二輪免許、原付免許の 5 種類である。

問 2 0. 道路の左側を自転車が走っているときは、安全な間隔があるないにかかわらず、必ず徐行しなければならない。

問 2 1. 安全地帯のそばを通るときは、安全地帯に歩行者がいなければ徐行しなくてもよい。

問 2 2.  この標識は、この先に広い交差点があることを示している。

問 2 3. 大型貨物自動車で行中、路線バスなどの専用通行帯が設けられている道路で、専用通行帯を通行して左折した。

問 2 4.  この標識がある道路を進行しているときは、この先の交差する道路が優先道路になっていることを示している。

問 2 5. 踏切支障報知装置のない踏切で故障し動けなくなった場合、発炎筒がなかったり、使い切ってしまったときは、煙の出やすいものを付近で燃やすなどして合図をする。

問 2 6. 左右の見通しがきかない交差点で、信号機の信号が青色のときは、徐行せずそのまま通行してよい。

問 2 7. 車の乗車定員は、12 歳未満のこども 4 人で大人 2 人として計算する。

問 2 8. 故障車をロープでけん引するときは、その間を 5 メートル以内にし、ロープの中央に 0.3 メートル平方以上の赤い布をつけなければならない。

- 問 29. 70 歳以上の運転者に、「高齢者マーク」を表示させようとするその目的は、周囲の者に知らせ、これを保護しようとするところにある。
- 問 30. 交通事故を起こしたときは、まず負傷者の応急救護処置を行い、その後警察官に報告し、指示を受けなければならない。
- 問 31. 白や黄のつえを持った人やその通行に支障のある高齢者が通行している場合には、あらかじめその手前で減速し、これらの人との間に安全な間隔をあけて通行しなければならない。
- 問 32. 道路の中央線が白の実線であったが、追越しをするため中央線をはみ出して通行した。
- 問 33. 青色の矢印信号が右へ出て右折をするときは、徐行しなくてもよい。
- 問 34. 交差点において警察官が両腕を垂直に上げているときは、警察官の身体の正面に平行する方向に交差する方向の交通は、赤色の灯火の信号と同じである。
- 問 35. 前照灯が点灯しない車は、夜間は運転してはいけないが、昼間なら運転してもよい。
- 問 36. 自動車の右側に 3.5 メートル以上の余地がない道路で、荷物を積むため車のそばで運転者が指図しながら 10 分間車を止めた。
- 問 37. 道路交通法の目的は、道路における危険を防止し、交通の安全と円滑を図り、交通によって起きる障害（交通公害）の防止を図ることにある。
- 問 38. 一方通行の道路で緊急自動車が後方から接近してきたときは、必ず左側に寄って緊急自動車に進路をゆずらなければならない。
- 問 39. 6 歳未満の幼児を四輪車に乗せるときは、幼児の発育の程度に応じた形状のチャイルドシートを使用させなければならない。
- 問 40. 「警笛鳴らせ」の標識がないところでも、見通しの悪い場所を通行するときや追い越しをするときには、警音器を鳴らさなければならない。

Ⅱ 構造機能 (20 問)

【4 肢択一式問題】

問 4 1. 前照灯に関する次のア～エの記述のうち、誤っているものはいくつあるか。解答用紙の該当する欄にマークを付けなさい。

- ア すれ違い用前照灯は、そのすべてを同時に照射したときに、夜間にその前方 50 メートルの距離にある交通上の障害物を確認できる性能を有すること。
- イ すれ違い用前照灯の直射光又は反射光は、当該自動車及び他の自動車の運転操作を妨げるものではないこと。
- ウ 走行用前照灯は、そのすべてを照射したときには、夜間にその前方 80 メートルの距離にある交通上の障害物を確認できる性能を有するものであること。
- エ 走行用前照灯の灯火の色は、黄色である。

- 1 一つ
- 2 二つ
- 3 三つ
- 4 四つ

問 4 2. 次の文章は、道路運送車両法第 1 条(この法律の目的)の全文であるが、(A)(B)に入る語句の組み合わせとして正しいものを 1 つ選び、解答用紙の該当する欄にマークを付けなさい。

この法律は、道路運送車両に関し、所有権についての公証等を行い、並びに (A)及び公害の防止その他の環境の保全並びに整備についての技術の向上を図り、併せて自動車の整備事業の健全な発達に資することにより、(B)を増進することを目的とする。

- | | A | B |
|---|----------|----------|
| 1 | 安全性の確保 | 事業者の利益 |
| 2 | 安全性の確保 | 公共の福祉 |
| 3 | 利便性の確保 | 公共の福祉 |
| 4 | 利便性の確保 | 事業者の利益 |

問 4 3. 後部反射器に関する次のア～エの記述のうち、正しいものはいくつあるか。
解答用紙の該当する欄にマークを付けなさい。

- ア 後部反射器(被牽引自動車に備えるものを除く)の反射器は、三角形の形状であること。
- イ 後部反射器は夜間にその後方 120 メートルの距離から走行用前照灯で照射した場合に、その射照光を照射位置から確認ができるものであること。
- ウ 後部反射器による反射光の色は、赤色であること。
- エ 後部反射器は、反射器が損傷し、又は反射面が著しく汚損してものではないこと。

- 1 一つ
- 2 二つ
- 3 三つ
- 4 四つ

問 4 4. 自動車の保安基準に関する次の記述のうち、誤っているものはいくつあるか。解答用紙の該当する欄にマークを付けなさい。

- 1 車両総重量 5 トン以上の貨物の運送の用に供する普通自動車の後面には後部反射器のほか、大型後部反射器を備えなければならない。
- 2 自動車の前面、側面ガラスはフィルムが貼り付けられた場合、透明で可視光線の透過率は 70%以上でなければならない。
- 3 空気入りゴムタイヤの滑り止めのために施されている溝(ウェアインジケータの部分等を除く)の深さは 1.6mm 以上でなければならない。
- 4 方向指示器は毎分 50 回以上 100 回以下の一定の周期で点滅するものでなければならない。

- 1 一つ
- 2 二つ
- 3 三つ
- 4 四つ

【○×正誤式問題】

次の問 45 から問 60 までの設問について、正しいと思うものについては解答用紙の○の欄に、誤っていると思うものについては解答用紙の×の欄に、マークをつけなさい。

- 問 4 5. 車両総重量 8 トン以上または最大積載量 5 トン以上の貨物の運送の用に供する普通自動車の原動機には、自動車が時速 8 0 km を超えて走行しないよう燃料の供給を調整し、かつ、自動車の制御を円滑に行うことができるものとして、速度制御性能等に関し告示で定める基準に適合する速度抑制装置を備えなければならない。
- 問 4 6. 非常信号用具は、夜間 200m の距離から確認ができる橙色の灯火を発するものでなければならない。
- 問 4 7. 自動車の軸重(車軸にかかる荷重)は 10 トン(けん引自動車のうち告示で定めるものにあつては 11.5 トン)を超えてはならない。
- 問 4 8. 事業用貨物自動車は、車両総重量 7 トン以上又は、最大積載量が 4 トン以上のものには、運行記録計を備えなければならない。
- 問 4 9. 道路運送車両法で定める自動車は、普通自動車、小型自動車、軽自動車、大型特殊自動車、小型特殊自動車の 5 種類である。
- 問 5 0. 警音器は、音の大きさ又は、音色が自動的に変化するものであること。
- 問 5 1. 車両総重量 8 トン未満の貨物の運送の用に供する自動車が、初めて自動車検査証の交付を受けた場合の有効期間は 2 年である。
- 問 5 2. 日常点検の結果に基づいて運行の可否を決定するのは、運行管理者である。
- 問 5 3. 運行記録計は、12 時間以上の継続した時間内における当該自動車の瞬間速度及び 2 時刻間の走行距離を自動的に記録するものでなければならない。
- 問 5 4. 自動車運送事業の用に供する自動車の定期点検は、毎年 3 月と 12 月の 2 回実施すればよい。
- 問 5 5. 自動車に備える非常点滅表示灯は、すべてが同時に作動する構造で灯火の色は赤色でなければならない。

問56. 自動車は、自動車検査証を備え付け、かつ、国土交通省令で定めるところにより検査標章を表示しなければ、運行の用に供してはならない。

問57. 番号灯は、夜間後方50メートルの距離から自動車登録番号標、臨時運行許可番号標、回送運行許可番号標又は車両番号標の数字等の表示を確認できるものでなければならない。

問58. タイヤの空気圧の点検は、平坦な場所で、タイヤの温度が高いときに行う。

問59. 車線逸脱警報装置とは、自動車が走行中に車線から逸脱しようとしているか、又は、逸脱していることを運転者に警報することにより、自動車の車線からの逸脱を防止する装置をいう。

問60. 自動車によりけん引されることを目的とし、その目的に適合した構造及び装置を有する自動車を「けん引自動車」という。

Ⅲ 運転常識 (20 問)

【4 肢択一式問題】

問 6 1. 事業用貨物自動車の運転者に対する「点呼」に関する次のア～エの記述のうち、正しいものはいくつあるか。解答用紙の該当する欄にマークをつけなさい。

ア 乗務前及び乗務後の点呼のいずれも対面で行うことができない乗務を行う運転者に対しては、当該点呼の他に、乗務の途中において、少なくとも 1 回電話その他の方法により点呼を行わなければならない。

イ アルコール検知器による確認の結果、酒気帯びの程度が道路交通法施行令第 44 条の 3 に規定する血液中のアルコール濃度 0.3mg/ml または呼気中のアルコール濃度 0.15mg/ml に満たない場合は、乗務しても差し支えない。

ウ 点呼は、点呼の日時、報告事項や確認事項、指示内容その他の必要事項を点呼簿に記録しなければならない。

エ 乗務前及び乗務後の点呼は対面点呼が原則であるが輸送の安全の確保に関する取り組みが優秀であると認められる営業所においては、対面による点呼と同等の効果を有するものとして国土交通大臣が定めた機器による点呼を行うことができる。

- 1 一つ
- 2 二つ
- 3 三つ
- 4 四つ

問 6 2. 次の自動車の種類による規定について、正しいものはいくつあるか。

- 1 準中型自動車の運転免許は、18 歳から取得できるが、最大積載量は、4.5 トン未満を積載できる。
- 2 中型免許（中型車は 8 t に限る）で運転できる中型車で最大積載量 5 トンを積載し運送できる。
- 3 大型貨物自動車の高速自動車国道における最高速度は時速 100 キロメートルになった。
- 4 普通自動車に乗車できる定員は 9 人以下である。

- 1 一つ
- 2 二つ
- 3 三つ
- 4 四つ

問 6 3. 貨物自動車運転者の月曜日と火曜日の勤務が下記の場合、月曜日の拘束時間は何時間となるか。正しいものを1つ選び、解答用紙の該当する欄にマークをつけなさい。

月曜日 始業 8 : 00 ~ 終業 21 : 00

火曜日 始業 6 : 00 ~ 終業 20 : 00

1. 13 時間
2. 14 時間
3. 15 時間
4. 16 時間

問 6 4. 次の速度と停止距離に関する記述で誤っているものは、いくつあるか。

ア 時速 60 キロメートルで、1 秒間に走る距離は、17 メートルで停止距離は 44 メートルである（普通自動車）

イ 運転者が疲れているときは、危険を認知して判断するまでに時間がかかるので制動距離が長くなる。

ウ 雨にぬれた道路を走る場合や重い荷物を積んでいる場合は、制動距離が長くなるので停止距離も長くなる。

エ 積載重量が多くなったり、天候やタイヤの状態によっては停止距離が長くなるので車間距離を長めにとらなければならない。

- 1 一つ
- 2 二つ
- 3 三つ
- 4 四つ

【○×正誤式問題】

次の問 65 から問 80 までの設問について、正しいと思うものについては解答用紙の○の欄に、誤っていると思うものについては解答用紙の×の欄に、マークをつけなさい。

問 6 5. 進行妨害とは、車両等が進行を継続し又は始めた場合において危険防止するため他の車両等がその速度又は方向を急に変更しなければならないこととなるおそれがあるときに、その進行を継続し又は始めることをいう。

問 6 6. 運転者は、疾病、疲労、睡眠不足その他の理由により安全な運転をすることができないおそれがあるときは、その旨を貨物自動車運送事業者に申し出ること。

問 6 7. 改善基準告示でいう「拘束時間」とは、労働時間、休憩時間その他の使用者に拘束されている時間をいう。

問 6 8. 優良運転者とは、継続して免許を受けている期間が 5 年以上である者であって、過去 5 年間違反行為をしたことがない運転者をいう。

問 6 9. 運転免許証の更新手続きは、有効期間の満了する直前の誕生日の 1 カ月前から、誕生日の 1 カ月を経過する日までに行う。

問 7 0. 重心が高いほど自動車は、不安定になるので、積み荷は高く積み過ぎない。

問 7 1. 地震警戒宣言が出されて、やむを得ず道路上に車を置いて避難するときは、道路の左側に寄せて停止し、エンジンを止め、キーを付けたまま窓を閉め、ドアロックしない。

問 7 2. 故障車はそのまま路上に止めておいても駐車にはならない。

問 7 3. 前面ガラスには、検査標章など決められたもの以外は、貼ってはいけない。

問 7 4. 車両等は、横断歩道に接近する場合には、当該横断歩道を通過する際にその進路の前方を横断しようとする歩行者がいなかったことが明らかな場合を除き、当該横断歩道の直前で停止することができるような速度で進行しなければならない。

問 7 5. 長い下り坂で、フットブレーキを使い過ぎると、ドラムとライニングの間の摩擦力が減少し、ブレーキの効きが悪くなる現象をフェード現象という。

- 問 7 6. 車両にかかる遠心力・衝撃力は、自動車の速度が 2 倍になると 4 倍に、速度が 3 倍になれば 6 倍になる。
- 問 7 7. 運転時間は 2 日（始業時刻から起算して 48 時間をいう。）を平均して 1 日当たり 9 時間、2 週間を平均し 1 週間当たり 45 時間を超えないものとする。
- 問 7 8. 対向車と正面衝突のおそれが生じたときは、警音器とブレーキを同時に使い、できる限り左側によける。衝突の寸前まであきらめないで、少しでもブレーキとハンドルでかわすようにする。
- 問 7 9. 車両総重量 8 トン以上又は乗車定員 30 人以上の自動車は、日常点検において「ディスク・ホイールの取付状態が不良でないこと」について点検しなければならない。
- 問 8 0. 前方の自動車を大型車と乗用車から同じ距離で見た場合、それぞれの視界や見え方が異なり、大型車の場合には運転席が高いため、車間距離をつめてもあまり危険に感じない傾向となるので、常に適正な車間距離をとる必要がある。

2025年度 北海道地区トラックドライバー・コンテスト 学科競技解答

I.法規

	4肢択一式
問1	2
問2	1
問3	3
問4	4

	正誤式
問5	×
問6	×
問7	×
問8	×
問9	×
問10	○
問11	○
問12	×
問13	○
問14	×

	正誤式
問15	○
問16	×
問17	○
問18	×
問19	×
問20	×
問21	○
問22	×
問23	○
問24	○

	正誤式
問25	○
問26	○
問27	×
問28	×
問29	○
問30	○
問31	×
問32	×
問33	×
問34	○

	正誤式
問35	×
問36	○
問37	○
問38	×
問39	○
問40	×

II.構造機能

	4肢択一式
問41	3
問42	2
問43	2
問44	2

	正誤式
問45	×
問46	×
問47	○
問48	○
問49	○
問50	×
問51	○
問52	×
問53	×
問54	×

	正誤式
問55	×
問56	○
問57	×
問58	×
問59	○
問60	×

III.運転常識

	4肢択一式
問61	3
問62	1
問63	3
問64	1

	正誤式
問65	○
問66	○
問67	○
問68	○
問69	○
問70	○
問71	○
問72	×

	正誤式
問73	○
問74	○
問75	○
問76	×
問77	×
問78	○
問79	○
問80	○